

開館
20周年記念

館蔵

女性画家展

— 江戸絵画の魅力と新収蔵品 —

2020年10月19日(月) ▶ 11月27日(金)

会場 実践女子大学香雪記念資料館 企画展示室1・2 / 下田歌子記念室

開館時間 11:00 ~ 16:00 休館日 土・日曜日、祝日 入館料 無料

事前予約制

主催：実践女子大学香雪記念資料館 後援：渋谷区教育委員会

〒150-8538 東京都渋谷区東1丁目1番49号 TEL：03-6450-6805 FAX：03-6450-6806

e-mail kosetsu@jissen.ac.jp

左：武内小鸞《虎図》、中：平田玉蘊《美人図》、右：織田瑟々《須磨桜真図》 *いずれも当館蔵

実践女子大学 香雪記念資料館

開館20周年記念

館蔵 女性画家展

— 江戸絵画の魅力と新収蔵品 —

開館20周年を迎え、今まで収集してきた江戸時代の女性画家の作品を、今年と来年の2回に分けて展示いたします。今年は専門的な絵師の活動を行った女性たちの作品を中心とした展覧会です。

江戸時代に絵筆を執った女性たちの中には、専門的な画技を修め、絵師として社会生活をおくった女性もかなりの数いました。17-18世紀に活躍した清原雪信や櫻井雪保などの場合は主として家庭が絵画修業の場でしたが、19世紀になると平田玉蘊のように自立した活動を展開する女性も出てきます。

江戸時代に女性が絵を描くためには、それなりの社会的な条件が整う必要がありました。が、制約の多い中でも制作に打ち込んだ女性たちの生き様は、コロナ禍に立ち向かう現代人にもきつと勇気を与えてくれるに違いありません。

なお、下田歌子記念室では新収蔵の女性版画家の作品を中心に展示していますので、合わせてご覧ください。



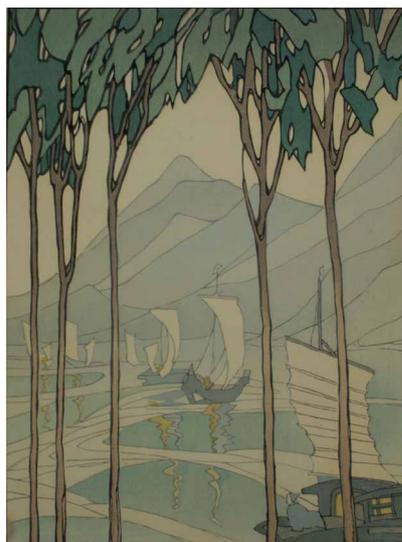
島成園《すし屋のお里図》



櫻井雪保《双鯉上水図》



清原雪信《菊慈童図》



バーサ・ラム《水路を往く帆船》

*いずれも当館蔵

交通アクセス

- 渋谷駅 東口 (JR / 東京メトロ / 東急 / 京王) 徒歩約10分
- 表参道駅 (東京メトロ) B1出口より徒歩約12分

*当館は、実践女子大学渋谷キャンパスの創立120周年記念館1階にございます。ご来館の際には、駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。また、六本木通り沿いにある正面入口右手の警備室に、入館の旨をお伝えください。

お問い合わせ先

実践女子大学 香雪記念資料館

〒150-8538 東京都渋谷区東1丁目1番49号

TEL : 03-6450-6805 FAX : 03-6450-6806 e-mail kosetsu@jissen.ac.jp

*本展は事前予約制です。詳細は当館ホームページ (<https://www.jissen.ac.jp/kosetsu/>) をご覧ください。

*新型コロナウイルスの影響により、会期の変更や中止の可能性もございます。

詳細は決定次第、ホームページにてお知らせいたします。

● アクセスマップ

